

アプリケーションカタログ

アルカリ亜鉛めっき液中の水酸化ナトリウム 炭酸ナトリウムの定量

関連業界	:	-
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	-

1. 概要

従来は指示薬を使って滴定を行っていたため、2成分の分析を行うため2回の滴定を行っていた。本分析では、滴定法を指示薬法から電位差法 (Level Stop) に変更することにより2成分の測定が一度で行えるか否かを検討した。その結果1回の滴定で2成分の測定ができることが確認できた。

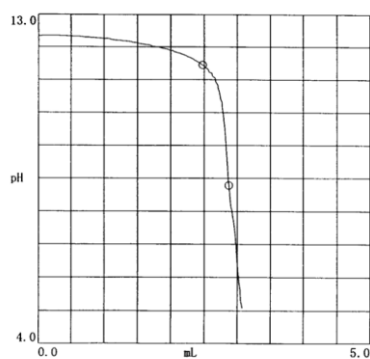
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
検出器	:	ガラス電極 セラミックス型比較電極

3. 試薬

滴定液	:	1 mol/L-塩酸
-----	---	------------

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (mL)	titer (mL)	Conc. (g/L)
1	1.0	5.3133	16.882
2	1.0	5.3552	17.015
3	1.0	5.3305	16.936
平均			16.945
偏差			0.066
RSD (%)			0.39

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>